

「学習会議」について

NPC 社員

各位殿

10月1日の業務通知で発表しますが、今年の準備委員会活動を経て、
いよいよ来年1月1日から「学習会議」がスタートします。

まずは総合職必須参加、事務職自由参加の形で始めます。

大阪は「あきない1班(A1)」「あきない2班(A2)」、

東京は「はたらく1班(H1)」「はたらく2班(H2)」「はたらく3班(H3)」の合計5班です。

大阪は月曜日、東京は水曜日の午後5時～6時に、各班毎に月に1回開催します。

とりあえず3月までの予定を決めましたが、追って以降のスケジュールを連絡します。

各回の参加メンバーは発表者所属の班員(必須参加)と、他班からの聴講者(自由参加)です。

プレゼンター1人の持ち時間が30分(感想や質疑応答を含む)で、1回に2人が発表します。

そのため10人の班であれば、5ヶ月に1度自分の番が廻って来ます。

今の所、総合職のみで班分けをしていますが、できるだけ各班2人くらいは事務職にも入って
もらって下さい。

各班に事務職が2人入れれば12人となり、各人の出番は半年に1度になります。

各班のリーダー及びサブリーダーは、今年の準備委員会メンバーの中からアトランダムに
選考しました。

彼らは経験者ですので、不明な点があれば聞いてもらえば良いと思います。

リーダーはできるだけ早いうちに班毎に打合せをアレンジして下さい。

各人がどのようなテーマをやりたいのか、どのような方法でプレゼンをするのか等々、
要望や意見の交換を行って下さい。

本会議はNPCでは「仕事」と認め、会社はそのためのサポートもします。

(最も多いパターンですが)本を読んで得た知識や感銘等を披露するのもよし、

自分の成功や失敗を含む経験談や、自分の専門知識、普段考えていること、アイデアその他を
スピーチしても構いません(最も多いのはパワーポイントチャートを映写する形ですが)

発表の仕方、使う資料の種類も自由です。またプレゼンテーションのテーマも自由です。

仕事として仕事のために実施するのですが、既存の仕事の枠にとらわれる必要はありません。

遊びやスポーツ、旅行や嗜好品等のテーマでも構いません。

これからの仕事は何から誕生するのか、どんなことが新しい仕事になるのか誰にも分かりません。

むしろ自由な思考の土壌からこそ、新しい仕事の芽が出るものと思います。

会議の雰囲気も肩肘張らず和やかなものが相応しく、本活動を楽しむ姿勢が大事です。

それが活動の継続・発展に繋がり、自由で柔軟な発想の源泉になります。

我々は今までにかけてなかったような激しい変化に直面しています。

TVでは、ドラマよりも現実を報道するニュースの方がずっとサプライズであり、

一寸先は何が起きるのか分からない状況が連続しています。

リスクも多いが、それだからこそ新しいビジネスチャンスも多く、それに備えるとともに、

むしろそのチャンスをものにできる人材と能力こそが、今の時代には要請されています。

言い換えれば、チャンスをつかむ「志」と「気」があり、チャンスをものにできる能力と「理」を有した者や会社だけが勝者となれる時代です。

先人が作った既存のビジネスを既存のやり方で愚直に進めるだけでは、会社は地道な歩みどころか存続すらできない時代になりました。

この激しい時代の流れを読み、市場マーケティングから真のニーズを掴みそれに積極的に対応することや、ビジネスと顧客を自ら創造するイノベーションこそがさらに必要とされています。

それを担える能力と人材の養成が重要であり、そのための一人一人の努力を促進・支援するのが本会議の目的です。

謂わば「はたらく」と「あきない」の種を蒔き、芽を育てるための会議です。

思考力や提案力、プレゼンテーション能力や説得力を養い、人前で一度発表してみることによってさらに鍛錬を積む場としたいと考えます。

これからの新しい時代に向けて、

「世界一のプラスチック専門商社」を目指して、

「学習会議」をキックオフします。

2012年9月25日

北 口